

# 岐大通 2008



絵：ひらっち

『ざいだおり』は、FC岐阜のサポーターが小さな話題を集めて試合会場でお配りしています。試合前の時間つぶしにご利用ください。会場に残されるとごみになってしまいますので、お持ち帰りください。会場美化にご協力を。

FC岐阜大好き通信(岐大通) / 第42節横浜戦号 編集発行：『岐大通』製作委員会 今号の担当：ささたく&吉田鑄造

## 2008J2

■過去3試合の結果■

- 第39節 水戸1-4岐阜  
(川島、梅田、片桐、大友)
- 第40節 岐阜1-2山形  
(佐藤洗)
- 第41節 熊本1-1岐阜  
(菅)

■順位表■第41節終了

(勝点、得失点差、得点、岐阜戦の戦績(岐阜から視点))

1 広島	90p	+59	89	△●●
2 山形	68p	+21	58	○○●
3 仙台	65p	+17	57	●△●
4 湘南	59p	+19	62	●△
5 鳥栖	58p	-2	43	●△
6 C大阪	57p	+14	70	●●●
7 甲府	55p	+10	52	△△●
8 草津	53p	0	40	●△●
◇9 福岡	51p	-14	49	○○△
10 水戸	47p	-14	49	○○○
11 横浜C	42p	-7	45	●○
◇12 岐阜	39p	-25	40	—
◇13 熊本	39p	-26	43	○○△
◇14 愛媛	36p	-24	34	●△●
◇15 徳島	26p	-28	38	○○△

(◇は消化試合が1多い)

## 次回HomeGame

J2 第45【最終】節

サガン鳥栖戦

12/6 (土) 12:00

@岐阜メモリアル  
センター長良川競技場

J.League Division 2 第42節

## 横浜FC 戦

スペースがない(苦笑)ので、一言。先週の、豊田での天皇杯・名古屋戦、あのスピリットがあれば、必ず結果はついてくる。ぼくはそう信じる。

today's guest - welcome to GIFU -

### 横浜FC

1999年、前年に横浜マリノスに吸収されることで消滅した横浜フリューゲルスの子供たちによって設立。県、地域リーグを経験せずJFLに準会員として参加。2年連続優勝を経て2001年にJ加盟。2006シーズンにJ2で優勝しJ1昇格も1年でJ2に。ホームスタジアムはニッパツ三ツ沢球技場。

■岐阜×横浜FC：過去の公式戦＝1勝0分1敗  
最近の対戦：J2第20節 横浜FC0-1岐阜

## ◇第41節・熊本戦

●アウェイ、失点、退場、敗色濃厚という流れのロスタイム。胸を締め付けられるような状況で飛び出した同点ミドル。これを劇的と言わずして何を劇的と言うのか。静まり返るスタジアムで、異様に沸く岐阜のゴール裏。まさに、これがアウェイの醍醐味。しかも、演出したのは「お帰りなさい」の和範！長良川での広島戦といい、ニッパツでの横浜戦といい、彼はゼッタイ「何か」を持ってる。そう確信させてくれた一撃だった。それにしても、熊本はイイところだ。今季、熊本へ行けなかった方。ゼヒ、一度は熊本へ。オススメです。(ぐん、)

●1点のビハインド…しかも深津退場で10人と1人少ない不利な状況…そんな状況を救ってくれたのは、仙台戦以来の復帰となった和範だった。ミドルレンジから左足を一閃…おそらくどんなキーパーでも防ぐのが難しいコースだったと思う。勝てなかったことは残念だが、0と1では結果が大違い。しかも前述のような状況を考慮すれば、これ以上価値のある勝ち点1はそうそうないであろう。残り試合も今日を含めてあと3つ、目標としていた10位以内は勝ち点差の関係で厳しいかもしれないが1試合1試合トーナメントのつもりで悔いのないよう戦ってもらいたいと思う。(岐阜の誇り)

●最も負けたくない相手である、J2同期・熊本との対戦。遠方故に数こそ少ないが、約30人のサポがアウェイの地に乗り込んだ。選手達も普段よりモチベーションが高く試合開始から積極的に攻撃を仕掛けるものの、なかなかゴールに結びつかない。そんな中、相手にワンチャンスを決められ先制点を許してしまい、流れは作りながらもそのまま前半終了。後半に逆転の望みをつなぐが、後半8分には深津が2枚目のイエローで退場、10人に。それでも積極的に攻めるものの、なかなか決定機が訪れない。勝利を信じて声を嗄らし叫び続けるG裏にも悲痛な雰囲気漂い始めたロスタイム、遂に、和範のミドルシュートで同点！静まりかえるスタジアムの中で歓喜する選手たち、喜びのあまり(いつもの事ながら)壊れる岐阜サポたち。熊本にとっては負けに等しく、岐阜にとっては勝ちに等しい引き分け。それは両者の選手・サポの表情を見ても明らかだった。こういう白熱した試合を見ると、いつも思う。『なんとサッカーとは、あまりにフィジカルが重要であるが故に、あまりにメンタルが重要なスポーツなのか』と。最後まで自分たちの勝利を信じて諦めない気持ちこそがプレーの質を高め、勝利を引き寄せる。であれば、見ている事しかできない我々にもできることがある。チームの勝利を信じて声援を送り、選手の背中を押すことが。(ささたく)

11/9 (日) 14:30～  
@岐阜メモリアルセンター  
長良川競技場

## ◇第40節・ホーム山形戦

●情けないゲーム。せっかく久々に三千人台後半の観客だったのになあ。佐藤君のシュートだけが見所でした。次の天皇杯に勝たないと横浜戦一万人なんて全員無料にしても無理だろうなあ…名古屋に勝つて名を上げる！熊本にも応援に行きます！まずはホームで勝ってサポーターを喜ばせて下さい！(ミスター珍道)

●山形のJ1昇格へなりふりかまわない激しいディフェンス。それは去年の今頃のウチの姿にダブって見えた。結果は悔しい敗戦。ここはしっかり目に焼き付けておこう。いつかウチにも必ずこんな戦いに明け暮れるシーズンがくる。(S157)

## ◇天皇杯4回戦・名古屋戦

●FC岐阜の開幕戦以来のサッカー観戦でした。豊田市で行われるので、名古屋市内に住んでる私には助かりました。私は車イスで生活してるので、一緒に見に誘ってくれた方々に感謝します。グランパス戦は良い試合でした。最後の最後コーナーキックから得点されてしまい負けた気がしないです。試合は優勢に進んでたと思うし、これを糧に頑張りたいです。(Love岐阜)

●アウェイ熊本戦で深津がレッドで退場となった。出場が確定視された古巣名古屋戦の欠場が決定。彼はやるせなかったと思う。名古屋では開幕スタメンを勝ち取った実力のあった彼も、その後ほとんどチャンスが与えられず、岐阜とともにJに戻ってきた苦勞人。彼のプレーする姿をほんのりに見たかった。さらに、森山がベンチ入りしていないことがわかり、もう言葉にならない複雑な思いが…。今日は封印していたJ様様の15番を着てきたのに…。

ダンマクを設置して、岐阜ゴール裏の写真を撮った。そして俺達のゴール裏に戻り、改めて名古屋ゴール裏を見た。身が引き締まる。気も引き締まる。元名古屋サポとしての自分は全くいない。100%岐阜サポで行ける！そうあらためて確信した瞬間でもあった。開始前のサポのミーティングでも、その人数、熱気、気合い、声の音質に驚く。最高に気持ちいい。今日は絶対イケる！

内容は、誰が見ても岐阜の完勝に近かったと思う。特にベテラン勢の気合いとプレーぶりはすごかった。内容からしたら岐阜こそ勝者に相応しい。だが結果は岐阜の負け。この差がJ1とJ2の差だとは全く思わない。試合展開がそうさせただけだと思う。だけど勝負は結果が全て。敗者は何を言っても負け犬の遠吠えになってしまう。『善戦』『内容では勝っていた』と本当は言いたくない。今度名古屋と豊スタで出来るのはいつになるだろう。相当先になるのではないかと個人的には思う。岐阜は『もったいない試合』を落とした。この試合を『勉強になった』という言葉で済ませたくない。次のチャンスはいつ来るかわからないのだから…。(B FANTASISTA)

## ★最終号に投稿大募集！！★

●編集子の吉田鑄造です。次節はホーム最終戦。そこで、皆様から幅ひろ～～～～く「今年のFC岐阜に、来季のFC岐阜に一言！」のコメントを募集します。成績、方針、スタグルメ、サポ、もちろん本紙についてもOK。A3で発行も覚悟してます。いつものアドレスへどんどん投稿ください。締切は12/3ですが、紙の発注があるので早く来るのはヘルカムです！  
gidaidohri@hotmail.co.jp



## ALADDIN

何も無い店だけど・・・  
心の花が咲く・・・  
何も無い店だけど・・・  
心癒される・・・  
忘れかけていた喫茶店がある

岐阜市昭和町3丁目(木ノ本公園東)

「いらっしゃいませ」より

「おかえりなさい」が似合う

アットホームな韓国料理店。

『チヂミ屋』は

JR岐阜・名鉄岐阜駅から

徒歩3分。

休：日曜日(今日はお休みです)



## Living in Woods

本庄工業株式会社

http://www.honjo-woodream.com/